

羽幌町 地方創生加速化交付金事業 検証結果一覧表

○検証方法 羽幌町まち・ひと・しごと総合戦略推進会議(外部有識者)による検証(平成29年6月27日開催)

No	事業名	事業概要	事業内容	事業費 (千円)	重要業績評価指標(KPI)				評価	外部有識者による評価等
					指標	指標値	目標年月	実績値		
1	町立天売高等学校活性化による移住・定住促進一元化事業	島外から天売高校に入学者を迎えば、若年層の移住、若年労働力の確保に結びつき、若者が少なく同世代交流の少ない現状を打破し、今後の若年層移住・定住に効果があることから、島外生徒受入に必要な事業、環境整備を主軸として、地域の魅力を発信し、地元事業者・住民とも連携する地域活性化による人口増、人材確保を図る。	○島外からの生徒募集に係る各種施策の実施 ○天売高校水産実習室の環境整備 ○地域の魅力発信	24,061	天売高等学校 在校生生徒数	5名	平成29年 3月	5名	有効的である	地域魅力発信を含め天売高校の生徒募集に係る各施策については、評価される。島外から2名の入学者を迎えることができ、一定の効果があつた。今後も生徒募集に係る施策を実施するとともに受入れ体制等の課題を解決し、入学者がいない年度が無いように進めていく必要がある。
					若年層年間 移住者数 (離島地区)	3名	平成29年 3月	5名		
2	西蝦夷300年新交流時代創造事業	かつて西蝦夷と呼ばれ日本海貿易の要衝として栄えた留萌管内の魅力を再生し、新たな交流時代を作り出すため、広域観光の推進体制を整備し、外国語観光客を主要ターゲットに観光資源の掘り起こしや、それらを組み合わせた広域周遊ルートの形成、多言語による情報発信などの取組を一体的に実施する。こうした取組を起点に国内客をターゲットとした滞在型観光や中高生などの合宿誘致、移住・定住など、交流人口の増加につなげていく。	○留萌振興局、関係市町村、関係団体等と連携し、観光資源の発掘、広域観光ルートの形成・PRの実施 ○パンフレット等を外国語翻訳し印刷発行及びデジタルコンテンツとしてインターネット上にアップ、ホームページの外国語翻訳 ○インバウンド対応可能な映像編集、都市間バスでのラッピング広告、離島地区での誘客事業	14,284	観光入込客数	108,500名	平成29年 3月	85,500名	有効的である	KPIの観光客入込数については、未達成となっているが、イベント等における悪天候が要因として考えられることから、今後の入込客数に期待する。また、今後においても、広域によるインバウンド観光を推進するとともに、国内観光誘客を推進し、交流人口の拡大により地域の活性化を図る取組を継続する。また、管内でのイベント等の連携も検討する必要がある。